

安芸河内町自然水マップ

地図の○印の場所は飲料水として好適です。
(東広島保健所の水質基準に適合)

河内町は、外周を五百メートル級の用倉山、日本ヶ峰、篁山などの山系が取り囲んでいます。山々の間を縫うように白竜湖からの椋梨川、篁山のすそを流れる入野川、宇山地区の谷間を流れる宇山川、これら支流が町の北西から南東方向に貫通し本郷、三原市を経て瀬戸内海に注いでいる二級河川沼田川に合流しています。

このように河内町は、多数の山々、河川等の自然の良さが残っているため綺麗で豊富な水に恵まれています。

おいしい水と
美しい水の
風景
ごあんない



6 篁水
篁山より湧き出るミネラルウォーター。カルシウム、マグネシウムを含む硬水で、定期的に持ち帰る人で賑わっています。
※飲料水になります。



8 清水川
雲藩通志の入野村地図には「自然石清水」と記されています。
※飲料水になります。



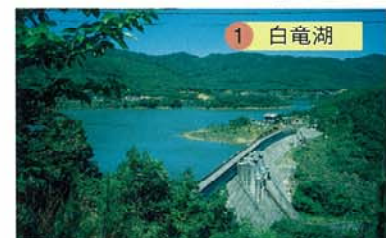
3 深山峡
四季折々の美しさを奏でる深山峡は江戸時代「日本外史」の著者・頼山陽が「安芸の耶馬溪」と絶賛したことも知られる景勝地です。この深山峡には「親水広場・河川遊歩道・三本松キヤンプ場」が整備されています。



5 能光淵
沼田川の「能光淵」は、川の中でも最も深い淵で、鮎等の川魚も多く、キャンプ・釣りを楽しむ家族連れで賑わっています。深い淵であるため、「カッパ」がおり、足をひっぱると伝わっています。



9 河戸の名水
瀬野川本郷線の県道沿いに谷水が絶えず落ちている場所がある。昔から中学生たちが学校帰りにどのかわきをうるおした。
※生水での飲用不可



1 白竜湖
白竜湖は大和町と河内町にまたがる、人々に潤いをあたえる美しいダム湖です。白竜湖の名称は白川の「白」と龍の伝説、また空から見ると小田川・椋梨川の合流しているところがあたかも龍が口をあけているように見られることから「白竜湖」と名づけられた。この湖畔には、スポーツ・レクリエーション施設が整備されており、休日にはスポーツやレジャーにむかっています。



4 姫ガ滝
深山峡の途中に絶え間なく清流を送り続ける一本の滝「姫ガ滝」があり、この深山峡が引き立っています。滝の由来である、娘と若者の悲恋物語の伝説が伝わっています。



11 東上湧水
宇山東上名水
河内町の北端 標高430メートル山頂に近い市の地下水。宇山において一番高い場所の清水です。
※飲料水になります。



2 浄楽寺の霊泉
浄楽寺の霊泉
小田下隠地(現四の組)に薬師如来を本尊にしたお堂があります。天文一五年に建立された古刹です。この瑠璃殿のそばの岩からこんこんと泉が湧き出で小さな池になっています。昔からこの池の水は眼病に良く効くという伝説も伝わっています。
※生水での飲用不可



10 教念寺湧水
宇山・教念寺境内名水
は未だいかなる早魃にも潤れたことがない美味の水とて知られており、特にお茶を煎れるとおいしい。かつて造り酒屋が仕込み水として使用していた。湧き水の周囲には天然の山菜が生えている。
※生水での飲用不可



7 竹林寺八千代池
竹林寺八千代池
竹林寺は標高五三五メートルの篁山の頂上に建立された真言宗の準別格本山です。歌人の小野篁の生誕地と伝えられています。小野篁が生まれた時、うぶ湯をつかたという霊水の池だと今も言い伝えられています。

黄色の○印は飲用OKです。「生で飲用不可」は煮沸のこと。

